

かたがたの子

令和6年10月11日
全校児童数 76名



令和6年度 方県小学校「教育に関する保護者アンケート(前期)」 ご協力ありがとうございました 集計結果をまとめました

令和6年度(前期) 方県小学校の教育に関するアンケート (保護者)

58/76人 (76%)

【評価の窓 4：良好 3：やや良好 2：やや努力を要する 1：努力を要する 0：分からない】

番号	評価項目	4 + 3 合計ポイント (%)	評価 (単位は%)				
			4 (%)	3 (%)	2 (%)	1 (%)	0 (%)
【自律・共生・創造について】							
1	お子さんは、自分のことは自分でするように努めている。	76	33	43	17	5	2
2	お子さんは、主体的に学習に取り組んでいる。	67	26	41	24	9	0
3	お子さんは、時と場に応じた挨拶をしている。	77	29	48	19	2	2
4	お子さんは、自他の違いを認めながら、周囲の人とより良く生活しようとしている。	88	36	52	10	0	2
5	お子さんは、夢や希望をもっている。	77	36	41	16	5	2
6	お子さんは、何事にもあきらめずにやり抜こうとしている。	68	17	51	22	10	0
7	お子さんは、タブレット端末を活用して学習や生活ができる。	84	50	34	12	2	2
8	お子さんは、英語に興味をもって学習しようとしている。	53	19	34	26	19	2
9	お子さんは、主体的に体調管理(運動・食事・睡眠等)に取り組んでいる。	60	29	31	31	9	0
【学校について】							
10	お子さんは、学校が楽しいと言っている。	95	62	33	3	2	0
11	お子さんは、授業が分かりやすいと言っている。	85	38	47	6	7	2
12	学校は、お子さんが学習するための整った環境になっている。	93	53	40	2	3	2
13	学校は、教育活動の状況やお知らせをホームページや保護者メール等で、保護者や地域に分かりやすく伝えている。	90	40	50	8	0	2
14	学校は、保護者の願いを聞きながら連絡を取り合い、連携して活動している。	83	45	38	9	0	9
15	学校は、いじめの未然防止・早期対応に努めている。	82	41	41	2	3	12
【ご家庭について】							
16	ご家庭では、いじめは絶対に許されないことであると、機会を見つけてお子さんに話している。	95	64	31	3	2	0
17	ご家庭では、普段からお子さんの話をよく聞くように努めている。	90	45	45	10	0	0

85ポイント以上 ■

70ポイント未満 ■

【アンケート結果より】

- 「学校は楽しい」「授業が分かりやすい」のポイントが高い結果となりました。互いの違いを認め合いみんなが幸せになる自律、共生、創造を育む学校改革の成果が表れていることが伺えます。引き続き、子供たちは、様々な思いで学校生活を送っていることを再認識し、誰もが「学校は楽しい。」「授業はよくわかる。」と思えるように、ご家庭と学校が協働していきたいと考えております。
- 学校でもいじめは絶対許されないことだと一貫していますが、ご家庭でも共通理解を図っていただいていると同時に、お子さんの話をよく聞いてくださっていることが子供の姿によく表れています。
- 保護者の皆様は、お子さんの【自律・共生・創造】の自律の部分「主体的に学習する」「あきらめずやり抜く」「主体的に体調管理」に課題を感じていると思われます。この課題を家庭と学校で共有し、自律する児童の姿を具現するための方途と一緒に考えていけたらと思っております。
- 保護者の方々は、「英語に興味をもって学習」の部分が昨年度に続き低いポイントですが、児童のアンケート結果では、昨年度に引き続き「当てはまる」と「すこし当てはまる」の合計ポイントは90を超えており、子供は楽しく興味をもって英語活動をしていると思われます。学校としましては、英語活動の様子が保護者の方にも伝わるよう、授業参観等で見いただくことも考えていこうと思います。

【18 保護者の皆様よりご意見等】

学習について

- 保育園を卒園し、小学校入学後に始まった学習量の多さに驚きました。今後何十年と続く学習の土台作りだと考え、うちでは本人のやる気とペースに沿って宿題や自主学習を進めています。「音読の回数」や「計算カードのタイム」などにこだわらず、学習に嫌悪感を抱かせないように、本人のペースを守っています。学習についてどう向き合うか、日々思考を繰り返す毎日です。先生方と協力しながら子供をサポートしていきたい思いです。
- ➡個別最適な学びは、本校が大切にしている学び方です。お子さんのやる気を大切にし、個々に合った学び方ができるようご協力いただき本当にありがとうございます。現在、本校では、一律に行う宿題から個別に必要な家庭学習となるよう工夫しているところです。今後も6年間で、学ぶことの楽しさや、学力が身に付いていくよう学校とご家庭で連携していきます。ご協力お願いいたします。

学校について

- 知的の支援学級開設を切に願います。
- ➡今年度も申請中です。

- これまで子供達が楽しみにしていた「ウッキーキーウォークラリー」がなくなってしまう大変残念です。方県の地域のことを 実際に見て知る、貴重な機会でした。
- ➡1月25日の土曜授業では、「キャリア教育（及びふるさと教育）」を予定しています。地域の方を講師にお招きし、「地域のことを知ろう」「地域の方から生き方を学ぼう」というテーマで授業を行います。地域の人・ものに様々な方法で触れ、学んでいきたいと考えております。

○方県にはこども 110 番の家がわずかしかなかったりありません。子供がその存在を把握しているのかも怪しいです。子供の登下校が心配です。GPS（*岐阜市が補助している小学校1年生の保護者対象の「子ども登下校見守り支援事業」）ではなく、キッズケータイの許可がないのは何故でしょう。民家もないので電話を借りることもできません。緊急時どうしたらいいのでしょうか。時代に合っていないと思います。

➡今年度のアンケートで提議していただき、ありがとうございました。キッズ携帯に関しましては、お子様と保護者の方の間にルールを決めていただき、保護者の方の管理の下、使用していただければ問題ありません。特に許可制ではございませんので、使用していただいて結構です。ただし、校内や緊急以外の登下校時の使用は控えていただくようお願いいたします。

○毎日の下校方法を Forms に入力することが面倒なので、毎週の標準を登録して、違うときだけ入力するなど何とかならないのでしょうか。

➡岐阜市の学校が導入している Forms の機能では、個々の下校方法の基準登録が難しいのに加え、日々変化する下校方法を確認するのも難しいのが現状です。現在、担任は、1日の様々な業務の中、一目で確認できる現在の Forms が見落としなく、子供の安全を確実に確保できるものだと感じています。本校独自の下校方法報告のスタイルですが、地域柄、広域であり、近くに住まわれるお子さんの数が減少している中、全校のお子様の下校方法を確実に知り、短時間で確認できるこの方法が現在のところ安心できる仕組みかと思われまます。お手数かと常々思っておりますが、何卒、ご理解・ご協力いただきたく存じます。

○交流会などでお弁当の必要な行事が増えたように思います。行事は午前中にして給食を食べられるとありがたいです。

➡交流3校中の2校でバスの相乗りをするため、9時前後の学校出発となります。到着すると、2時間目からの交流となり、2、3、4時間目の交流学习を終え、互いの学校に寄って帰校すると給食時間に間に合わないのが現状です。また、本年度は、異常気象のため対面授業が何度か延期となり、お弁当についてお手数をおかけいたしました。貴重なご意見ありがとうございます。来年度の課題として検討していきます。

○毎月の行事予定表をスマート連絡帳で配信される時期が早く、内容も見やすく助かっています。学校だよりや学級だよりもスマート連絡帳で見せていただけると親が即確認できて便利だと思います。

➡保護者の皆様に読んでいただくお便りですので、今後、「学級通信」、「学校だより」、「ほけんだより」、「給食だより」は、全てスマート連絡帳での配信とさせていただきます。その上で、Teams、ホームページ、場合によっては、紙ベースでの配付とさせていただきます。